

保護者の皆様  
関係各位

練馬区立豊溪小学校  
校長 渡邊重幸

平成27年度 豊溪小学校教育活動アンケートの結果について

日頃より、本校の教育活動に深いご理解とご協力をありがとうございます。

さて、本年度の学校教育活動アンケートに際しましては、多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。皆様からお寄せいただいたアンケートの集計結果と考察を下記の通りまとめましたのでご報告いたしますとともに、次年度の学校経営の参考とさせていただきます。

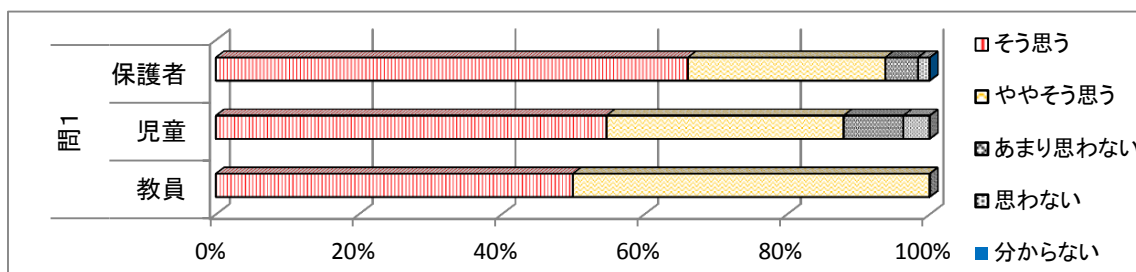
記

回答数 教員…16名 児童…382名 保護者…307名

(A) そう思う (B) やや思う (C) あまり思わない (D) 思わない (E) 分からない

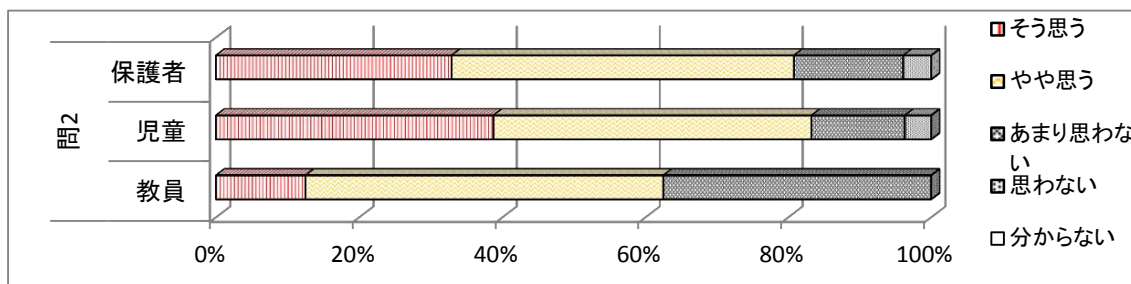
評価項目		A+B(%)	C+D(%)	E(%)
1 楽しい学校	教員	100%	0%	
	児童	88%	12%	
	保護者	94%	6%	
2 話を聞く態度や能力	教員	63%	37%	
	児童	83%	17%	
	保護者	81%	19%	
3 話す態度や能力	教員	44%	56%	
	児童	72%	28%	
	保護者	68%	31%	1%
4 読書の習慣	教員	75%	25%	
	児童	75%	25%	
	保護者	60%	38%	2%
5 挨拶や返事の励行	教員	63%	37%	
	児童	80%	20%	
	保護者	79%	20%	1%
6 規範意識の定着	教員	88%	12%	
	児童	81%	19%	
	保護者	87%	13%	
7 家庭学習の習慣	教員	88%	12%	
	児童	88%	12%	
	保護者	90%	10%	
8 授業の進め方	教員	88%	12%	
	児童	88%	12%	
	保護者	84%	10%	6%
9 教育相談の体制	教員	94%	6%	
	児童			
	保護者	87%	9%	4%
10 教職員の応接態度	教員	94%	6%	
	児童			
	保護者	93%	6%	1%
11 校舎内外の環境美化	教員	88%	13%	
	児童			
	保護者	95%	3%	2%
12 情報発信	教員	69%	31%	
	児童			
	保護者	90%	9%	1%

問1 児童は、楽しく学校に通っていると感じる。



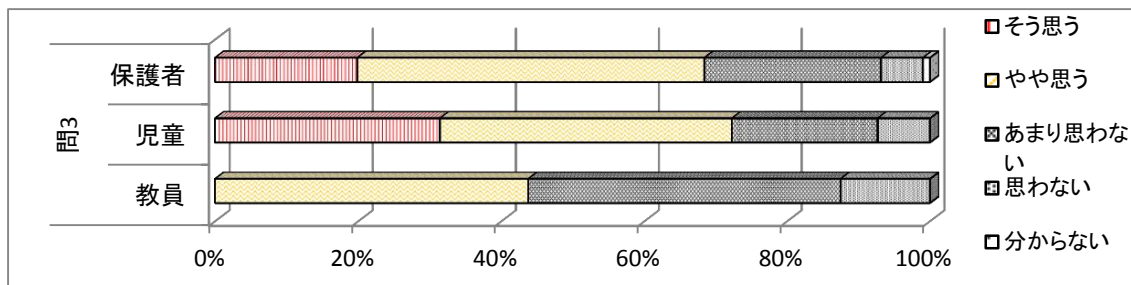
教員、児童、保護者とも高い割合で学校は楽しいと回答しています。しかし、中には、楽しくないと感じている児童がいることも真摯に受け止め、すべての児童が楽しいと思える学校づくりをめざし、指導や教育活動の改善を図ってまいります。

問2 児童は、話をしっかり聞く態度が身に付いている。



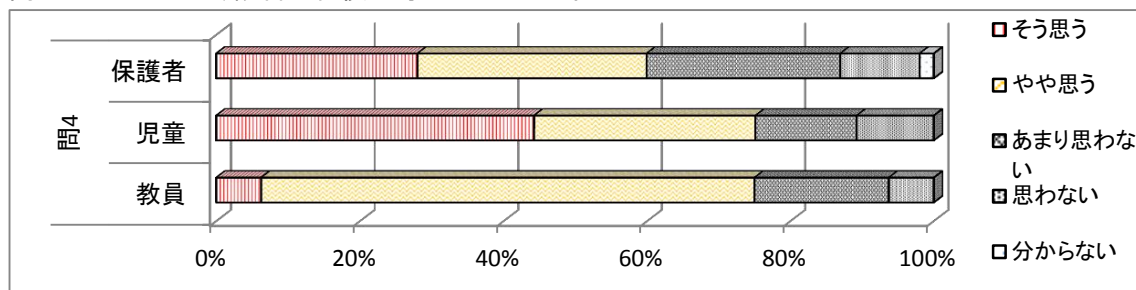
児童や保護者の8割程度は、肯定的に評価していますが、教員の方は、6割にとどまっています。授業中や全校朝会等の場面ではしっかり聞いていますが、校外学習での移動時や集まって指示を聞く場面等では十分とはいえません。今後も繰り返し指導してまいります。

問3 児童は、相手にわかるように話す態度が身に付いている。



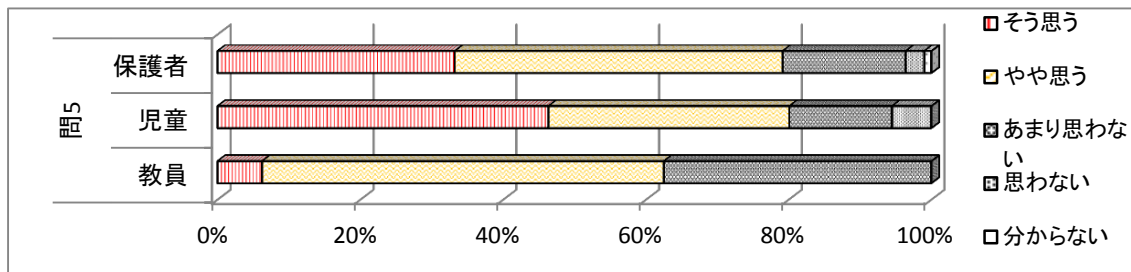
児童、保護者の7割程度は、肯定的な評価ですが、教員の6割は課題があるとらえています。自分の思いや考えを順序よく話すことや理由や根拠を添えて意見を述べることなどの力を伸ばしていく指導が必要であると考えます。

問4 児童は、読書の習慣が身に付いている。



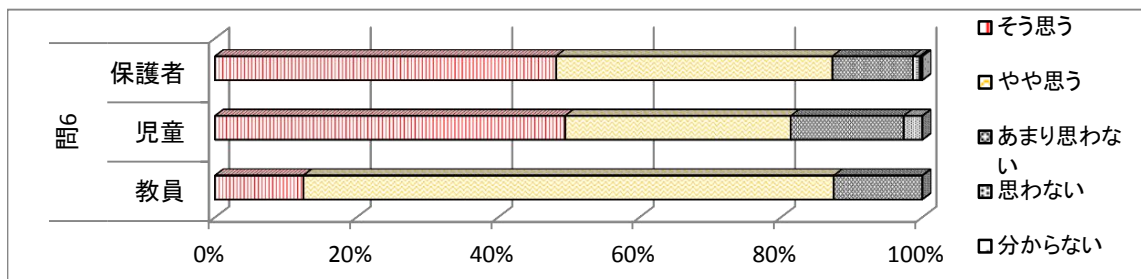
学校図書館支援員や読み聞かせボランティアの方の協力の下、読み聞かせやブックトークを行ったり、学習に必要な本の準備や季節や行事に関連した本を展示したりなどして、読書への関心や意欲を高めることができた。本の貸し出し数も去年より増加しました。

問5 児童は、挨拶や返事が身に付いている。



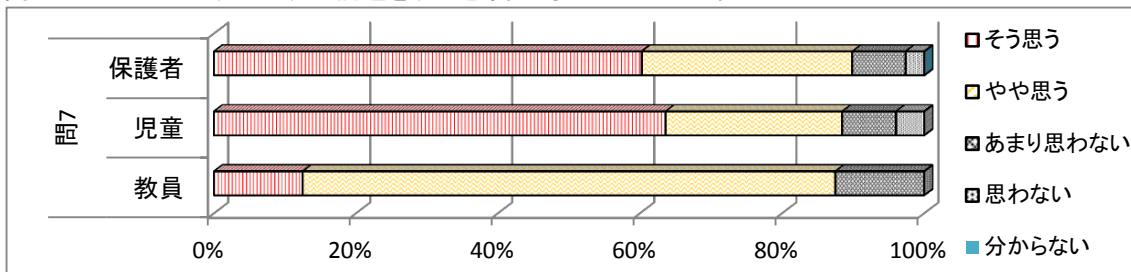
児童、保護者の8割が肯定的に評価してるが、教員の4割が課題があるととらえています。挨拶は、家庭や地域でも進んでできるよう、学校、家庭、地域で連携して取り組んでいきたいと考えます。

問6 児童は、決まりを守る態度が身に付いている。



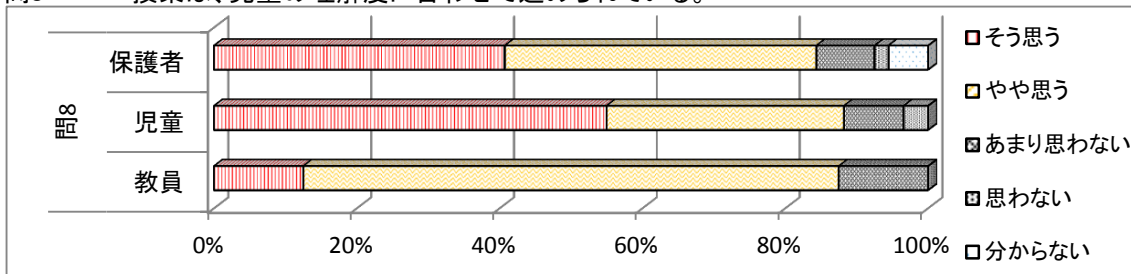
児童の8割、保護者、教員の約9割が肯定的な評価をしています。きまりには、生活面だけでなく、学習面でのきまりもあります。学習用具のきまりや学習規律を守ることで、授業への集中も高まり、理解が進みます。学習、生活の両面のきまりが守れるよう全校でしっかりと取り組んでまいります。

問7 児童は、忘れずに宿題をする態度が身に付いている。



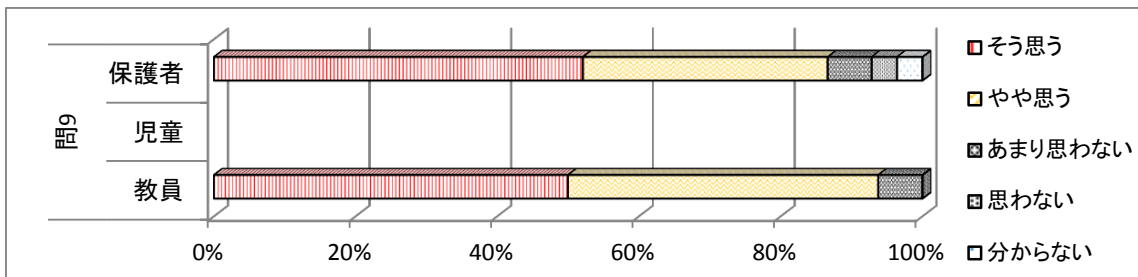
児童、教員の8割、保護者の9割が肯定的な評価をしています。今後も、学年の発達に応じて宿題の内容や分量を考えるとともに、保護者の皆様のご意見なども参考にしながら、定着を図っていききたいと考えます。

問8 授業は、児童の理解度に合わせて進められている。



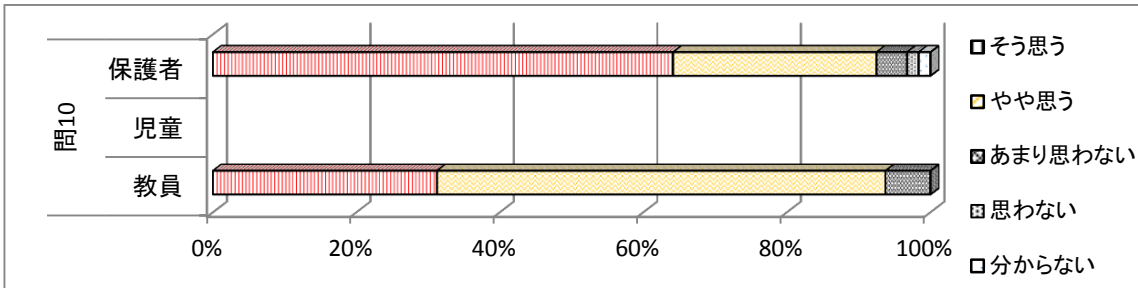
児童の9割、保護者の8割が肯定的な評価をしています。一方、教員は肯定的な評価こそ8割強ありますが、「そう思う」が1割程度にとどまっており、理解や習熟度に応じた指導の工夫改善がさらに必要であると感じています。特に、算数少人数授業の指導体制の充実と教員の指導力のさらなる向上を図っていききたいと考えます。

問9 教職員は、保護者の相談を親身なって聞き、対応している。



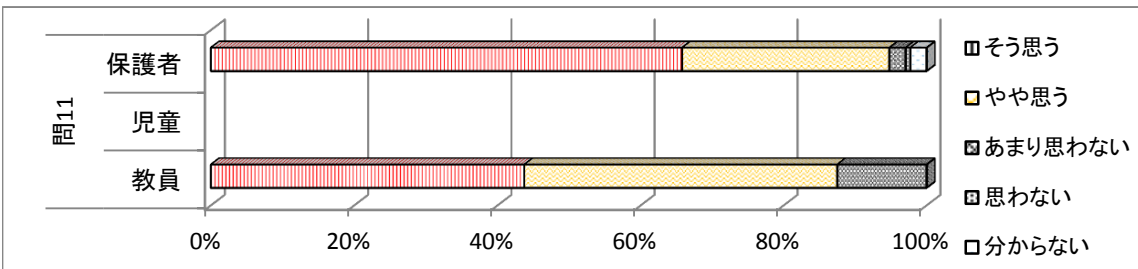
保護者の8割が肯定的な評価をしています。今後も、「対話」「連絡」を重視し、保護者にとって安心して相談ができる体制を整えるとともに、担任以外にもスクールカウンセラーや心のふれあい相談員等も活用した相談機能の充実を図っていきたいと考えます。

問10 教職員の電話対応や来校者への応接態度はよい。



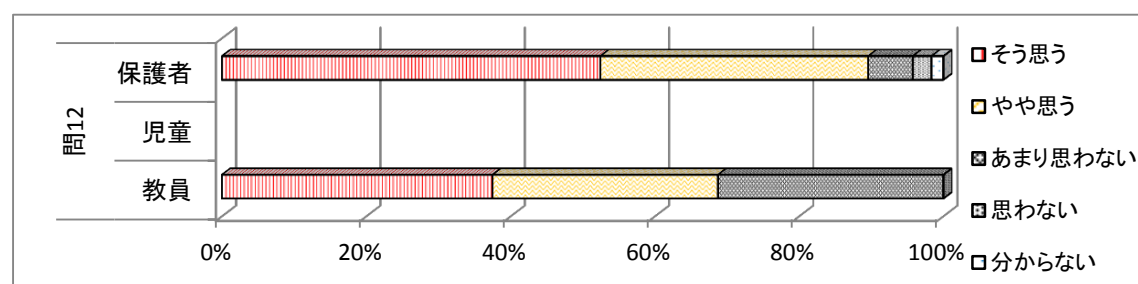
保護者の9割強が肯定的な評価をしています。今後も、全教職員が明るく、元気のよい返事やさわやかな応接態度を心がけるとともに、迅速な対応、適切な言動、清潔感のある身なり、等にも気を配っていきたいと考えます。

問11 学校の内外の清掃が行き届いている。



保護者の9割強が肯定的な評価をしています。「そう思う」の割合も高く、大変うれしく思います。安全安心ボランティアの日誌にも度々「用務主事さんが学校内をよく清掃してる。」と感想をお書きいただいています。一方、児童の清掃活動の様子については、しっかり取り組めていない児童もいることを踏まえ、清掃指導の見直しを行っていきたいと考えます。

問12 学校は情報発信を十分に行っている。(各種通信、HP、緊急メール等)



保護者の9割が肯定的な評価をしています。「学校連絡メール」もほとんどの保護者の皆様に浸透し、早期に対応していただき感謝しております。次年度も学校からの発信は皆様に伝わるようになっていきます。